

How we organize ourselves

1年生【Unit2】

セントラルアイデア

それぞれのやくわりを
はたすことで
よいちいむができる



ばふおーまんすかだい

あなたは「なんばーわんちいむけんきゅうじょ」のひとりです。
こんかい、「わくのびにっこなつまつり」を、ひらくことになりました。
ちいむになったひとと、『なんばーわんちいむ』をめざして、
なつまつりせいこうにおけてとりくみましょう。

ひにち・・・6がつ20にち きんようび

ばしよ・・・たいいくかん

じょうけん・・・①かくくらす6つのちいむ

②そのうち3ちいむがはっぴよう

③のこりの3ちいむがおみせ



小学校に入学して一人で行動するよりも、同じクラスの仲間や生活団の上級生などとチームになって活動することが増えました。そこで1年生では「よいちいむ」とはどんなチームなのだろう?という問いから、そのチームの中で自分ができること(自分の役割)を考えて実践してきました。

相手の話を聞くこと、自分の意見を伝えることは最初はなかなか難しく、ぶつかってしまうこともありました。

しかし「夏祭りを成功させたい!」という一緒にの思いを持つ者同士、互いが納得するアイデアを考えたり、自分の得意なことを活かした役割を担ったりと、自分たちの力でよい方向に進む姿が見られました。

夏祭り本番は、保護者の方にも来ていただき、これまでチームで準備をしてきた遊びや出し物を発表しました。

どのチームも工夫いっぱいの発表を見ると、話し合うことや協力することなど、これまでの積み重ねが伝わってきました。

生活の中には「家族」「学級」「学年」「学校」「登下校ブロック」...さまざまなチームが存在しています。このUnitの学びを活かして、「自分の役割を果たすこと」「仲間と協力すること」を大切にしていってくださることを願っています。

